

「軍事訓練の実施に際しては、」

加了它、且自己有子麻疹學課(如占占)。如今來客是作「布谷」、胸上是會「布谷」等。人制「布谷」、37年設立「布谷」、麻布的織布工廠斷、制「布」、世上紗布工場學「布」已如布工場工廠、也

二三



写真提供：弘前乙室人研究所以



3種類の乙女剣



乙卯年

◆ 揭載店舗情報

● green

- 佐藤陽子こぎん展示館 明治時代のこぎん刺しの着物から、新作・創作こぎんまで展示しています。
見学・体験は要予約／☎0172-82-3367／弘前市真土字東川199-1
 - スターバックスコーヒー弘前公園前店 登録有形文化財の店舗で、店内の調度にこぎん刺しが用いられています。
休 不定休／☎0172-39-4051／弘前市上白銀町1-1
 - 大正浪漫喫茶室 モダンな洋館のサンルームで食べる“りんごの街”的アップルパイは格別です。
☎0172-37-5690／弘前市上白銀町8-1 藤田記念庭園洋館内
 - 津軽工房社 草木染めのこぎん糸、全国各地のこぎん作家の作品などが購入できます。
休 不定休／☎080-1675-3753／弘前市元寺町52
 - (有)弘前こぎん研究所 こぎん刺し作りの作業工程の見学、製作体験（要予約）もできます。
休 土・日・祝、夏季・年末年始／☎0172-32-0595／弘前市在府町61
 - ホビーショップ つきや こぎん刺し専用の麻布・綿糸・針・糸などの材料、本や図案も購入できます。
休 木曜／☎0172-32-2727／弘前市十手町122-8



津軽の手仕事

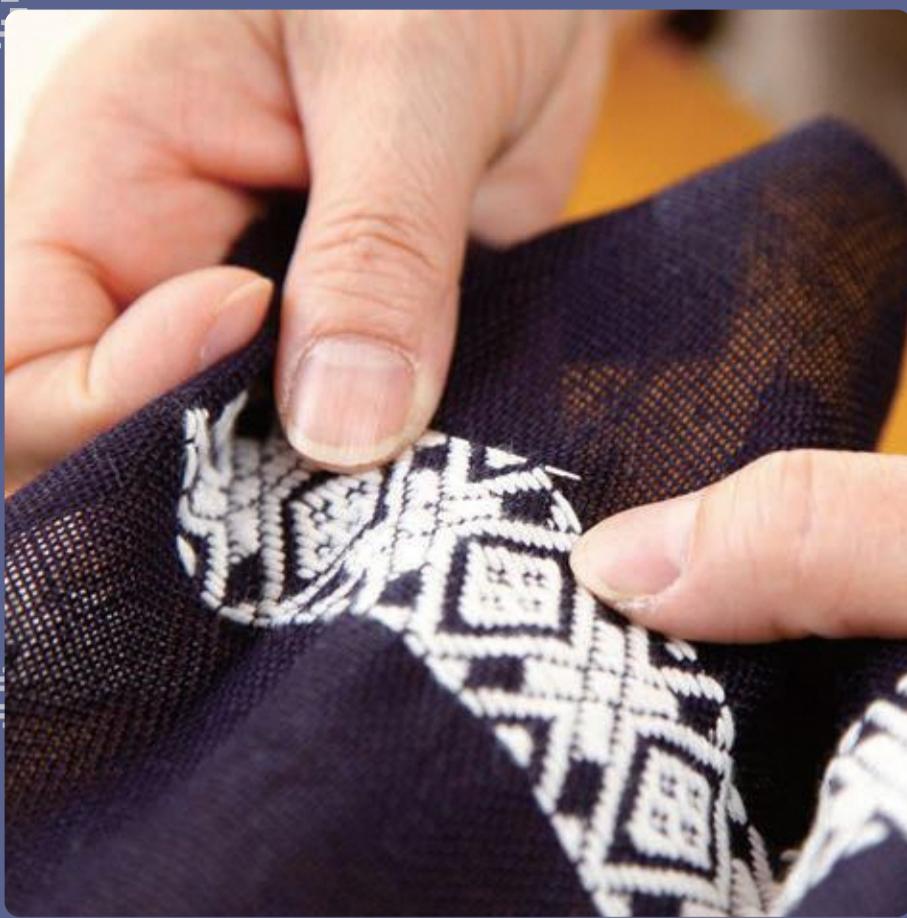
こぎんごじ

〔津軽こぎん刺し〕

1

つれて歩いて
つがる探検
でしごと探訪





家族を思う 女たちの針仕事

風雪吹き荒れる冬の津軽で、少しでも暖かく過ごせるように。江戸の頃から津軽の女たちは家族のため一心に、藍色の麻布に白い木綿糸を刺し続けました。横一線だった針の目はやがて、凛とした美しさを備える菱形模様となり、「こぎん刺し」と呼ばれるようになりました。

仕事着を保温、補強し、飾った頃から綿々とつながれた針の軌跡は、「制約の中で生まれた慎ましい美」として、今も津軽の暮らしのそこここに点在しています。

見つけるたびに好きになる! 津軽こぎん刺し 街あるきマップ

見て 触れて 刺してみて

こぎん刺しの歴史に触れたい方には、明治期の「古作」に触れて、こぎん刺しキットも購入できる佐藤陽子こぎん展示館がオススメ。あちこちのショップには、モダンな色糸、布でアレンジされた名刺入れやポーチなどの小物があり、目移りするはず。街歩きに疲れたら、藤田記念庭園内にある「大正浪漫喫茶室」へどうぞ。アップルパイを食べ比べながら、「りんごの街 弘前」も堪能してください。



モダンでキュートなこぎん刺し
[green]



古作を着用できます
[佐藤陽子こぎん展示館]

アップルパイが美味しい
[大正浪漫喫茶室]

洋館に映えるこぎん刺し
[スターバックスコーヒー弘前公園前店]

オリジナルの布、針、糸が豊富
[ホビーショップ つきや]

県内外の作家の作品に会える
[津軽工房社]